

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 25日

住 所 埼玉県北葛飾郡杉戸町大字深輪197-6

県内企業等の名称 藤田鍍金工業株式会社 埼玉工場

代表者役職 氏名 埼玉工場長 菊地 裕二

藤田鍍金工業株式会社 埼玉工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「社会のニーズに応え、限りなき発展と存続をはかる」を企業理念の一つに掲げています。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が積極的に事業活動に参加することにより、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー効率の良い機器を導入し、電気、ガスの使用量を削減し、CO2の排出量を削減する。 <(現状値)2022年度の数値> CO2排出量:1,683t/年	<2030年に向けた指標> 1,465t/年 <取組開始3年後に向けた指標> 1,575t/年
社会	深輪産業団地のクリーン作戦への参加や、工場周辺の清掃活動を行う。 <(現状値)2022年度の数値> ①クリーン作戦:2回/年・延べ4名 ②清掃活動:0回/年	<2030年に向けた指標> ①2回/年・延べ10名 ②12回/年・延べ36名 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年・延べ6名 ②4回/年・延べ12名
経済	ワークライフバランス実現のため、従業員の年次有給休暇取得日数を増加させる。 <(現状値)2022年度の数値> 平均有給休暇取得日数:8日/年	<2030年に向けた指標> 12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10日/年

### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。